

床版上面増厚工法

一般名称 床版上面増厚工法

老朽化したコンクリート床版橋の床版補強工法です。



概要

- 老朽化などで損傷したコンクリート床版橋の床版補強工法です。
- 既設コンクリート床版を1cm程度切削し、切削面をブラスト処理した後、鋼繊維補強コンクリートを打設することで新旧のコンクリートを一体化させます。
- コンクリート床版を増厚によって補強した後に、アスファルト混合物による表層の舗設を行います。増厚したコンクリート版に鉄筋を設置する場合があります。

特長

- 鋼繊維補強コンクリートによる増厚のため、耐荷疲労の向上が期待できます。
- 超速硬コンクリートを用いるため、短期間で施工が可能で経済性に優れています。

用途

- 一般道路や自動車専用道路のコンクリート床版橋の補強

